

## 質疑・応答及び議会に対する意見・要望（要旨）

### ◆三津浜地区活性化推進事業について

「質問」町屋のマッチング数について、登録されている町屋の全体数が知りたい。また、三津浜地区をモデルケースとして、次に取り組むところを教えほしい。

「回答」町屋の登録数については、手持ちの資料がないため後日確認して報告させていただきたい。また、地区活性化についてはセンターゾーン、サブセンターゾーンを設定し、三津浜地区活性化の成果を市全体の活性化につながるよう取り組んでいる。

\* 後日、登録されている町屋の全体数（町屋の登録数の累計）は34件で、町屋の所有者と入居希望者のマッチング実績は15件であると回答した。

### ◆障がい福祉に関する審議について

「質問」市民福祉委員会での報告の中で、高齢者や子育てに関する取り組みについてはわかったが、障がい福祉に関する審議があれば教えてほしい。

「回答」3月定例会で、市民福祉委員会に付託された案件は多くあり、障がい福祉に関する案件もある。ホームページに掲載しているのでそちらを見てほしい。

### ◆愛媛国体ボランティアの登録について

「質問」松山市の国体ボランティアの登録は少ないと聞いている。さらに国体ボランティアを集める方策についてどのように考えているか。

「回答」さまざまな機会を捉えて、議員からもボランティアの登録について声掛けをしている。今後も国体の成功に向けて、担当課とともに検討していきたい。

#### ◆国体ボランティアとおもてなしについて

「質問」郷土芸能の野球拳おどりを広める NPO 活動をしている。昨年、愛媛国体のオープニングセレモニーなどにおいて、野球拳おどりを披露できないか担当課に相談したが、選手や観客を誘導するなどのボランティアは募集しているがおどりは受け付けていないという回答であり、電話の対応が気になった。また、ボランティアの人に対しても、何らかのおもてなしをしてほしい。

「回答」国体の成功に向け、どのような取り組みをしていくかということは、これからも議論がされる。皆さんの意見が国体の成功につながるので、提案いただきたい。

#### ◆お遍路さんについて

「質問」松山でお遍路さんを盛り上げるにはどうしたらいいかお聞きしたい。

「回答」他の地域の方がお遍路さんに対してお茶や飴などのお接待をしていただいている。高価なものでなくていいので、心を込めてお接待をすればいいと思う。

#### ◆議会報告会の内容について

「質問」6つの常任委員会の報告は、ほとんどが資料を読むだけであった。それぞれの議題について、話し合われたポイントやどういうことが問題となっているのか、なぜそのような質問がなされたのかがわからなかった。素人でもわかるようにもっとかみ砕いて説明してほしい。

「回答」3月定例会ということで予算規模も大きく多岐に渡る事業がある中で、各委員会の報告を5分という短い時間でまとめるというのに無理があったのではないかなと思う。貴重なご意見として、今後の報告会に活かしていきたい。

#### ◆議会報告会について

「質問」市民が議員に意見を言う機会はなかなかないので、議会報告会を開催してもらってよかった。

「回答」議会報告会は、市民の皆さんの声を聞かさせていただくために行ったもの。今後も、よりわかりやすく内容も充実させた報告会にしたい。

#### ◆議会を身近に感じる取り組みについて

「質問」議会や政治を身近に感じられる機会として、夏休み親子市議会体験ツアーなどの取り組みも素晴らしいが、幼稚園児や小学生などもっと幼い時から、議会の仕組みや議員が市民の代表として社会をよくするために仕事をしているということなどを伝える取り組みがあったらいいと感じた。

「回答」若い人たちの政治への関心が低いとよく言われているが、中学生や高校生など若い人たちに政治に関心をもってもらうよう身近な話題を提供するなど、議会と市民の距離を縮める努力をしていきたい。

#### ◆本会議録の公開について

「質問」いつも市議会だよりを見ているが、市議会だよりでは質問や答弁の詳細な内容が分からない。議事録を早く公開してほしい。

「回答」議事録の作成は、実際に話した言葉を文字に起こす作業などがあり、発行するまでに50日程度かかっている。これをできるだけ短くする努力は必要であると考えている。なお、市議会ホームページでは録画中継を行っているため、そちらも活用していただきたい。